

解 散 認 定 申 請 書

〇〇年〇〇月〇〇日

鹿屋市長 様

法人名、代表者など、
正しく記載されていま
すか。

所 在 地 鹿屋市〇〇町〇〇〇〇番地〇
名 称 特定非営利活動法人〇〇〇〇
代表者の氏名 鹿屋 太郎
電 話 番 号 0994 (〇〇) 〇〇〇〇

特定非営利活動促進法第31条第1項第3号に掲げる事由により当法人を解散することについて、同条第2項の認定を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

具体的な不能となるに
至った理由が記載され
ていますか。

1 事業の成功の不能となるに至った理由及び経緯

なぜ、目的とする特定非営利活動に係る事業の成功が不能に至ったかを具体的に記載してください。

2 残余財産の処分方法

（残余財産が0の場合）譲渡する財産は、ありません。

（財産が多少ある場合）財産の〇〇〇円は、公告費用の一部として処分します。

（財産がかなりある場合）残余財産は、定款の定めにより〇〇〇〇に譲渡します。

具体的な処分方法が記載されていますか。
定款に譲渡先を定めていない場合は、残余
財産譲渡認証申請書が必要です。

備考 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能の事由を証する書面を添付すること。